

動脈硬化健診に参加された皆様へ

和歌山県立医科大学保健看護学部では、以下の疫学研究を実施しています。ここにご案内するのは、2014年から2021年までにかつらぎ町、みなべ町、高野町、北山村で実施された動脈硬化健診を受診された皆様の検査結果やアンケート調査の情報を利用して解析を行う疫学研究です。この研究は、和歌山県立医科大学の倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して行う研究ですので、動脈硬化健診を受診されている皆様に新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

動脈硬化健診を受診されている皆様には、研究の趣旨や方法をご説明し、検査結果やアンケート調査の情報を、生活習慣病の有効な予防法を明らかにするための研究に利用させていただくことについて同意をいただいているところですが、この研究に対してご自身の情報が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

中高齢者における喫煙と筋量減少および筋力低下との関連に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学保健看護学部 教授 宮井信行

3. 研究の目的

現在または過去の喫煙歴が筋量減少や筋力低下に及ぼす影響を詳細に分析したいと考えています。この研究によって、加齢とともに進行するサルコペニア（筋肉や筋力が減少して身体機能が著しく低下する状態）に対する喫煙の付加的な影響や、喫煙者が禁煙することによるリスクの軽減効果などを明かにできる可能性があり、予防対策への貢献が期待されます。

4. 研究の概要

(1) 研究の対象となる方

かつらぎ町、みなべ町、高野町、北山村の動脈硬化健診に平成26年（2014年）から令和3年（2021年）までの期間に参加された方のうち、筋肉量と筋力を測定された方のデータが分析対象となります。

(2) 利用させていただく情報

この研究で利用させていただくのは、動脈硬化健診の検査項目（身体測定、内臓脂肪量、筋肉量、握力・脚筋力、血液生化学検査、呼吸機能検査）、アンケート調査項目（性別、年齢、病気の治療歴、服薬の状況、喫煙、飲酒、身体活動量、食物摂取状況）の情報になります。

(3) 研究方法

健診を受診された方の一人ひとりから得られた喫煙に関する情報（喫煙開始・中止年齢、喫煙期間、累積喫煙量、過去喫煙者における禁煙後の経過年数）と筋肉量や筋力の測定結果の相互の関係について、飲酒や身体活動量、栄養摂取の状態などを考慮しながら経年的な変化も含めて統計学的に解析します。

5. 個人情報の取扱い

この研究に利用するデータからは、個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

このような疫学研究は、医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、ご自身の情報が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、2022年12月31日までに下記にご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。ただし、拒否の申し出をいただいた時点ですでに研究成果が発表されているときのように、研究対象から除外できない場合があることをご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも不利益を被ることは一切ありません。

7. 研究組織

研究責任者 和歌山県立医科大学保健看護学部 教授 宮井信行
分担研究者 和歌山県立医科大学 名誉教授 有田幹雄
〃 和歌山県立医科大学保健看護学部 教授 服部園美
〃 和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科 大学院生 野上絵理子

8. 問い合わせ先

和歌山市和歌山市三葛 580 番地
和歌山県立医科大学保健看護学部 宮井信行
TEL : 073-446-6700 FAX : 073-446-6720
E-mail : miyain@wakayama-med.ac.jp